
地盤工学会中部支部「平成29年度 第2回イブニングセミナー」開催のご案内

主催：公益社団法人 地盤工学会中部支部

共催：公益社団法人 砂防学会東海支部，公益社団法人 土木学会応用力学委員会（中部地区）

後援：一般社団法人 応用地質学会中部支部

地盤工学会中部支部では地盤工学の学び直しやその周辺のことを知ることで、地盤工学の重要性や役割の再発見のために講演会・講習会を開催しています。

今年は、土砂災害が増える中、砂防をテーマに取り上げています。分野横断し複数の学会共同での開催です。

奮ってご参加下さい。

G-CPD ポイント数：2.0

日時：平成29年12月6日（水） 18:00～20:00

場所：名古屋工業大学 2号館1階0211教室

交通アクセス： <http://www.nitech.ac.jp/access/>

キャンパスマップ： <http://www.nitech.ac.jp/access/campusmap.html>

会費：地盤工学会または共催・後援学会の個人会員・特別法人会員 500円，いずれの会員でもない非会員 1,000円，学生 300円

講演概要：

講演題目：「土砂災害予測精度向上のための現象解明」

講師：国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部砂防研究室 内田太郎 主任研究官

講演概要：

自然災害による被害を防止・軽減するためには、自然災害の発生する時刻、場所、規模を予測することが極めて重要であり、「防災」を考える上での入り口にあたる。しかし、自然災害を予測することは難しいことは数多くの災害の歴史が教えてくれる。もちろん、土砂災害も例外ではない。

土砂災害の予測に関する研究・技術開発は数多くの成果を上げてきた。しかし、依然として、土砂災害は十分に予測できるとは言い難い。これは、土砂災害を引き起こす現象が土石流、斜面崩壊（表層崩壊、深層崩壊）など多岐にわたり、現象の理解も不十分であることに鈎する可能性も考えられる。そこで、本発表では、土砂災害予測精度向上のために未解明と思える現象を整理し、近年の取り組みを紹介する。その上で、今後必要となる研究について考えてみたい。

申込み方法：参加ご希望の方は、①氏名 ②所属 ③連絡先 ④会員・特別法人会員・非会員の別を下記までメールまたはFAXにてお知らせください。（参加費は当日お支払ください。）

申込み先：地盤工学会中部支部

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目9番26号ポーラビル8F

電話：052-222-3747 FAX：052-222-3773 E-mail: jibanchu@jeans.ocn.ne.jp
